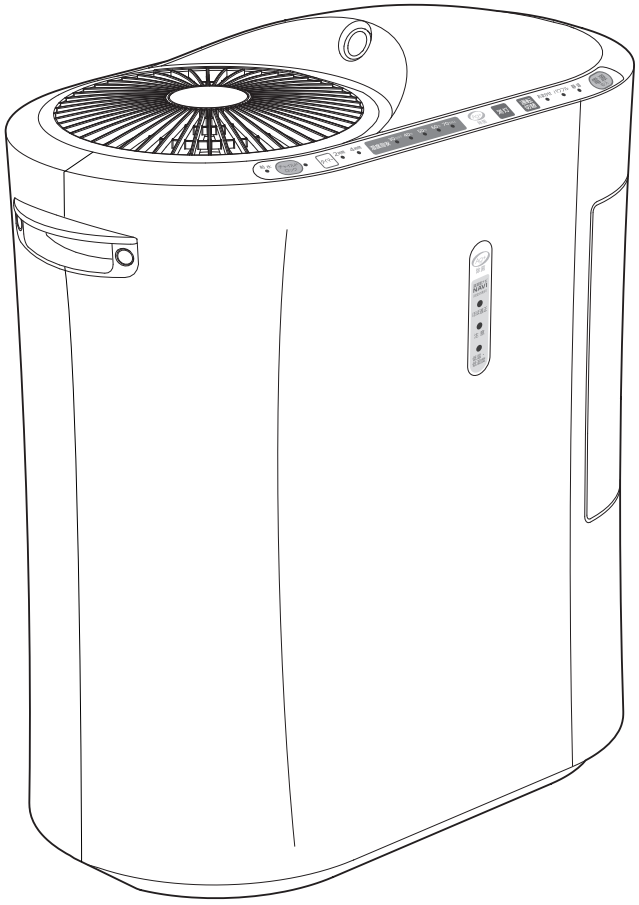
IRIS OHYAMA

強力ハイブリッド加湿器
PHA-1000

取 扱 説 明 書



保証書付

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- **ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

製品の特長 …… 2
安全上のご注意 …… 3
使用上のご注意 …… 5
各部の名称 …… 6
ご使用の前に …… 8

使いかた

使いかた …… 9
温湿度ナビについて ……11

お手入れ

お手入れについて ……12
イオン交換樹脂カートリッジについて ……14
収納について ……15
別売品 ……15

こんなときには

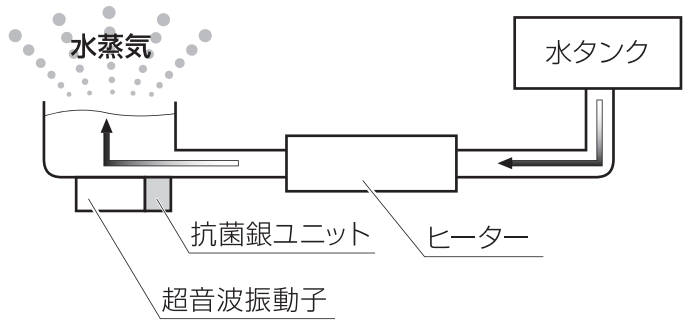
故障かな?と思ったら ……16
仕様 ……18
保証とアフターサービス ……19
保証書 …… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

製品の特長

この加湿器は、「**加熱式**」＋「**超音波式**」による、ハイブリッドタイプです。

ヒーター内で約70℃に温められた水が、超音波振動によって気化され、室内を加湿します。



清潔で安心

本製品は、加湿器内部の除菌のために、超音波振動子の近くに抗菌銀ユニットを配置しています。
抗菌銀ユニットには、抗菌成分である銀を含むガラスブロックを使用しています。
このガラスブロックが水に徐々に溶け出して銀イオンを放出することで、水の除菌を行います。
約70℃の加熱と銀イオンのダブル効果で、加湿する水を清潔に保ちます。

お部屋のすみまで強力加湿

加湿器の吹き出し口にあるサーキュレーターが、気化された水分をお部屋に広げます。
強力加湿で、広いお部屋もしっかり潤います。

フィルターレスでクリーン加湿

お手入れや交換の必要な加湿フィルターを使用していません。
安定した加湿量で、クリーン加湿を行います。

⚠ 警告

分解禁止

●絶対に分解・修理・改造はしない
発火・ケガ・異常動作の原因になります。

禁止

●すき間からものや手を入れない
感電やケガの原因になります。

禁止

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届く場所やペットの近くで使用しない
ケガや感電の恐れがあります。

●屋外では使用しない
故障して、ショートや発火の原因になります。

⚠ 注 意

禁止

●火気や暖房器具などに近づけない
本体・電源コードなどが変形・変色・ショートし、発火の原因になります。

●可燃性のものや火のついたタバコや線香などを近づけない
発火することがあります。

必ず実施

●水タンクや吹き出し口を正しく取り付ける
正しく取り付けないと水漏れや周囲の汚損の原因になります。

禁止

●吸気口や吹き出し口をふさがない
吸気口や吹き出し口をタオルやカーテンでふさがないでください。水漏れや過熱の原因になります。

禁止

●加湿された風が、家具や壁、カーテンなどに直接あたるところに設置しない
家具や壁、カーテンなどの汚損の原因になります。

●暖房機、テレビ、ホットカーペットなど、電気製品の上で使用しない
転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。

●直射日光のあたる場所や暖房器具の近くで使用しない
誤動作を起こし、周囲を汚損したりする原因になります。

禁止

●製品の上に乗ったり、寄りかかったり、物を置いたりしない
転倒によるケガや火災の原因になります。

水タンクの水について

必ず実施

●水タンクの水は毎日新しいものに取り替える
水タンクは毎日振り洗いし、常に清潔にしてください。
古い水を使用すると、異臭や健康を害する原因になります。

●1週間以上使用しない場合は、必ず水タンクおよび本体内の水を捨てる
水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。

●凍結しそうな時は、水タンクおよび本体内の水を捨てる
凍結すると、故障・水漏れにより、周囲の汚損の原因になります。

禁止

●水道水以外は使用しない
40℃以上の水・科学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用するとカビや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などを起こし、水漏れや周囲の汚損の原因になったりします。

必ず実施

●本体は水平で安定した床の上に設置する
不安定な場所では転倒の恐れがあり、ケガや水漏れの原因になります。また、台や机の上などに設置すると、天井に結露し汚損する原因になります。

プラグを抜く

●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因となる恐れがあります。

●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、プラグを持って引き抜く
コードが破損し、発火・ショート・感電の原因になります。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、**「警告」「注意」**の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ 注意
誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

してはいけない「禁止」内容です。

しなければならない「強制」内容です。

⚠ 警告

●異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙、発火、感電の恐れがあります。

〔異常の例〕
- こげくさいにおいがする
- 電源プラグ、電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 触れるとビリビリ電気を感じる

異常・故障があった場合には、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください

●水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
発火・感電の原因になります。

●本体を水につけたり、本体に水をかけない
感電・故障の原因になります。

●灯油・ガソリン・シンナーなどの引火性のあるもの、火の気のあるもの、トナーなど可燃性のもののそばで使わない
●食用油など油成分の浮遊している場所で使わない
火災の原因になります。

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

●電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる発火・感電の原因になります。

●お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やケガの原因になります。

●交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる発火・感電の原因になります。

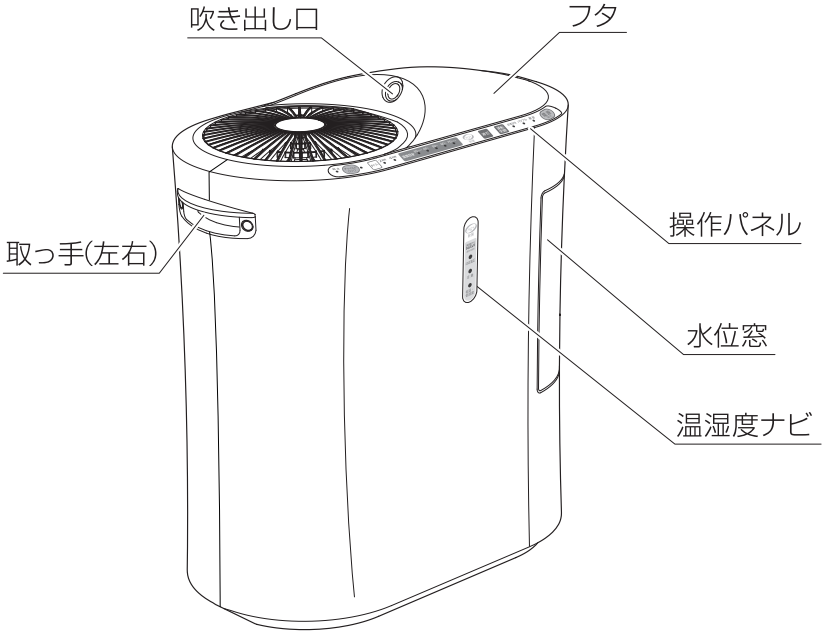
●電源コードはたばねて通電しない
火災の原因になります。

●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・ケガの原因になります。

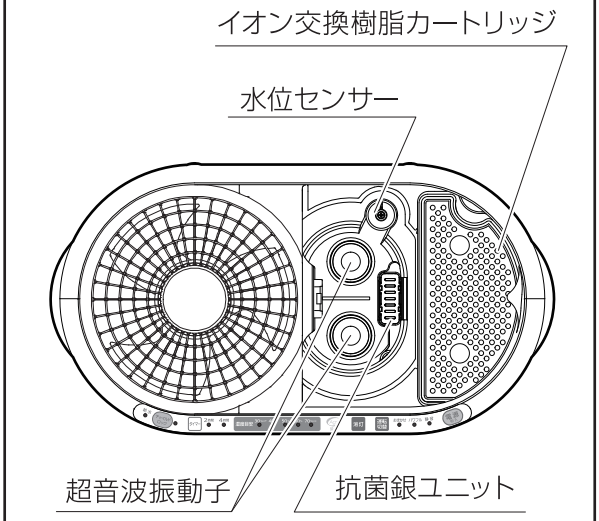
●電源コードを傷つけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

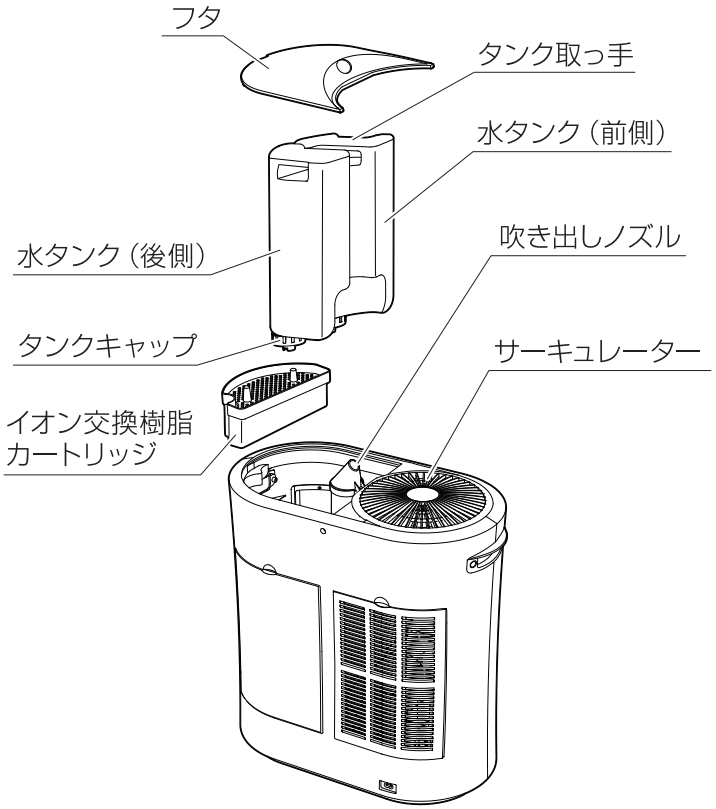
各部の名称

■本体

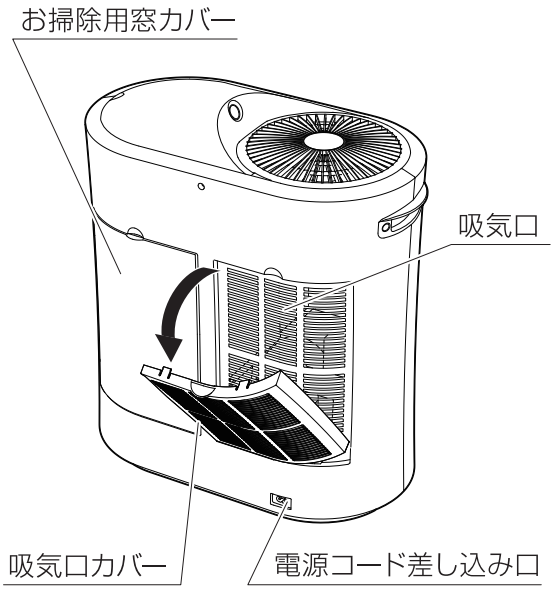


＜上から見た図（水タンク取り外し時）＞

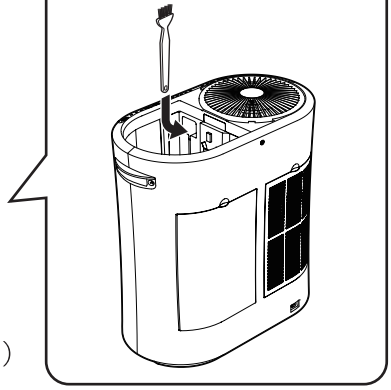




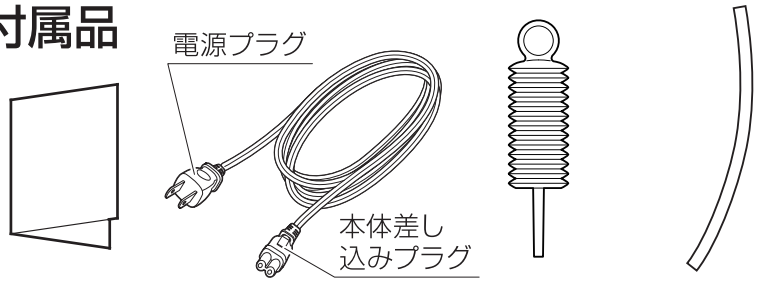
＜背面から見た図＞



ブラシ本体内収納図



■付属品



取扱説明書（本書）　電源コードセット　排水ポンプ　排水チューブ　ブラシ（本体内収納）

■操作パネル

タイマーボタン・ランプ(緑)

タイマー　2時間 ○　4時間 ○

切タイマー時間を設定します。ボタンを押すたびに2時間→4時間→タイマー解除 と切り替わります。(P10参照)

運転切り替えボタン・ランプ(緑)

運転切替　おまかせ ○　パワフル ○　静 音 ○

電源を入れたときはおまかせ運転から始まります。運転切替ボタンを押すたびに おまかせ→パワフル→静音 と切り替わります。(P9参照)

給水ランプ(赤)

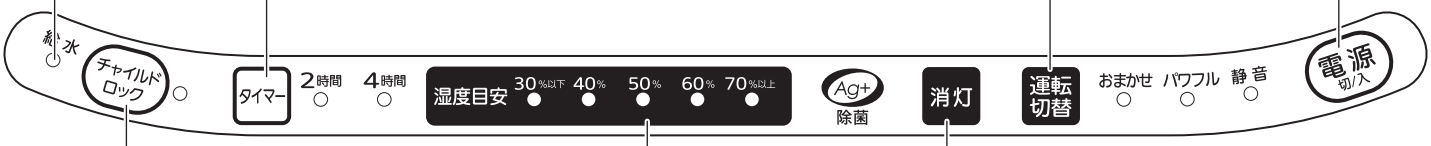
給 水 ○

水タンクが空になるとアラームが鳴り、点滅します。(P10参照)

電源ボタン

電源 切/入

加湿器の電源入/切を行います。



チャイルドロックボタン・ランプ(赤)

チャイルドロック ○

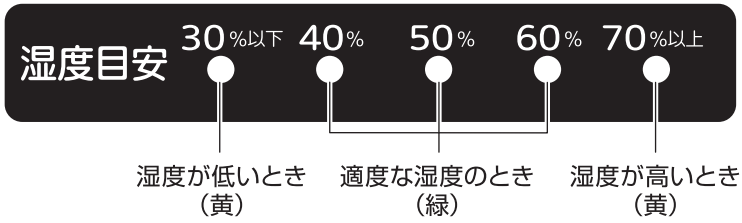
ボタンを3秒押すと、チャイルドロックのオン/オフが切り替わります。(P10参照)

消灯ボタン

消灯

運転表示以外の全てのランプの表示/非表示を切り替えます。

湿度目安ランプ



お部屋の湿度(相対湿度)をお知らせします。
電源を入れたときは湿度測定を行う間、30%以下～70%以上まで順番に点灯します。
※湿度は測定する場所や風向きによって異なります。
本器表示は目安としてお使いください。

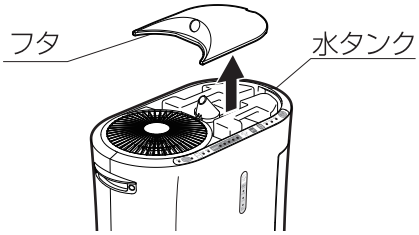
温湿度ナビランプ

お部屋の温度と湿度を測定し、水分量(絶対湿度)をお知らせします。(P11参照)

ご使用の前に

■水タンクに水を入れる

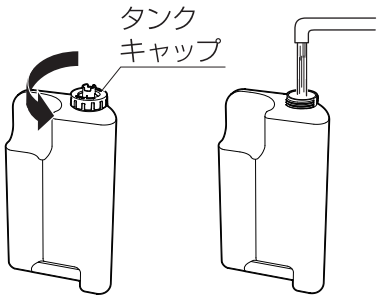
1 フタを外して、水タンクを取り出す



2 タンクキャップを外し、水道水を水タンクに入れる

⚠ 注意

- ●水は必ず水道水を使用し、汚れた水やお湯・洗剤・ミネラルウォーター・井戸水などは入れないでください。故障や健康を害するおそれがあります。
- ●水に薬品・香料・精油などを入れないでください。故障や健康を害するおそれがあります。

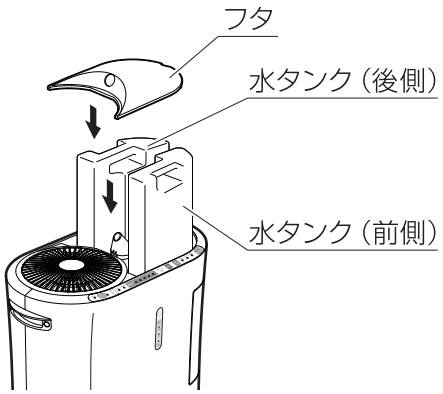


3 タンクキャップをしっかり締め、本体にセットする

水タンクは、前側タンクと後側タンクがあります。

⚠ 注意

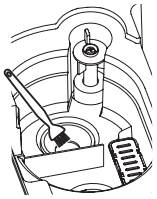
- ●タンクキャップは確実に締めてください。タンクキャップが斜めになっていたり、ゆるんでいたりすると、水が水タンクからこぼれて、本体の故障や水濡れの原因になります。
- ●水タンクをセットする時は、上から落としたりせず、ゆっくりとセットしてください。破損の原因になります。



■電源コードをつなぐ

電源コードの本体差し込みプラグを差し込んでから、電源プラグをコンセントに差し込む

はじめて使う時に、超音波振動子付近に白い粉が出ることがあります。これは抗菌銀ユニットで使用している銀化合物が輸送などでけずれたものです。
超音波振動子に白い粉が出た時は、P13を参照して超音波振動子のお手入れをしてお使いください。

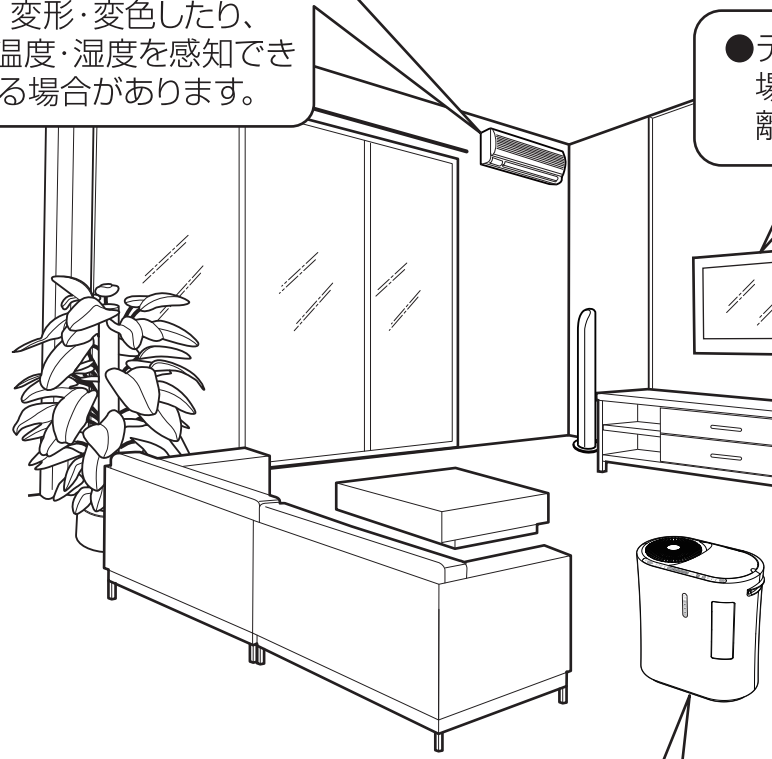


使用上のご注意

■設置場所について

●直射日光やエアコン･暖房器具の温風があたらないところに設置してください。変形･変色したり、センサーが温度･湿度を感知できず誤動作する場合があります。

●テレビやラジオにノイズが入る場合があります。できるだけ離してお使いください。



●スピーカーや電磁調理器など、磁気のでる機器の近くには置かないでください。正常に動作しない場合があります。

●不安定な場所や、底がデコボコしている場所ではご使用にならないでください。転倒してケガや故障の原因になります。

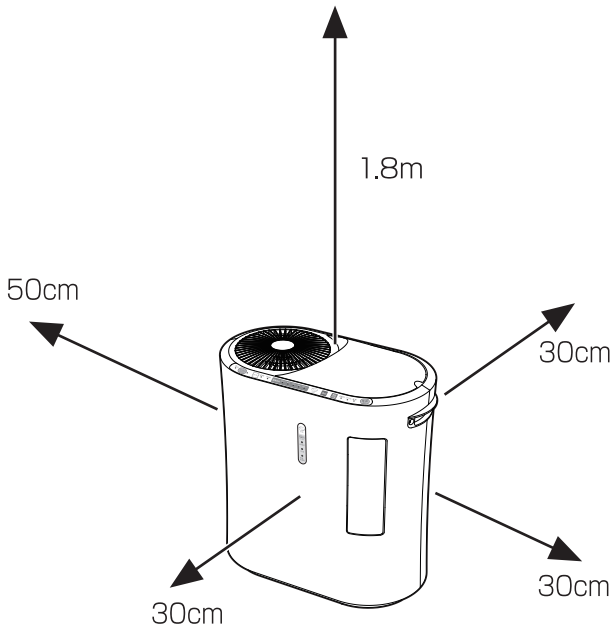
●**製品は床に置いてお使いください。**加湿量が多いため、台などに載せると、霧柱で天井が濡れる場合があります。天井のシミや変色の原因になります。

■使用環境について

●設置の際は、カーテン･壁･家具などから、図に示す距離をとってください。
濡れてシミができたり、変色･カビ･変形の原因になります。

●室温は5℃～35℃でお使いください。

●室温が低いと、床濡れや結露が起こりやすくなります。
運転モードを静音にしたり、室温を上げたり、加湿量の調整を行うなどしてお使いください。
また、窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露をふき取るなどしてお使いください。



使いかた

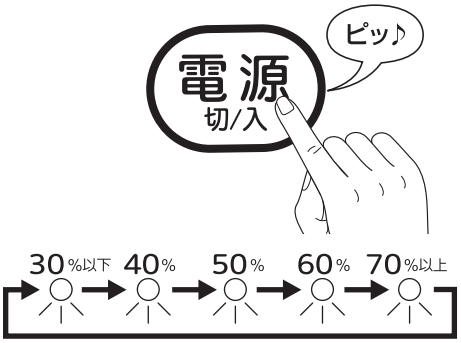
■加湿を開始する

1 電源ボタンを押す

電源ボタンを押すと、お部屋の湿度測定を行います。

湿度測定中は、湿度目安ランプと、温湿度ナビランプが順番に点灯します。

湿度測定が終わると、お部屋の湿度と水分量を湿度目安ランプ、温湿度ナビランプに表示し、「おまかせモード」にて運転を開始します。



2 運転モードを選ぶ

「おまかせ」モード以外で使用するときは、運転切り替えボタンを押します。

<おまかせ>
お部屋の湿度を約55%に保ちます。

お部屋の温度や湿度を測定し、加湿量を自動で調整します。

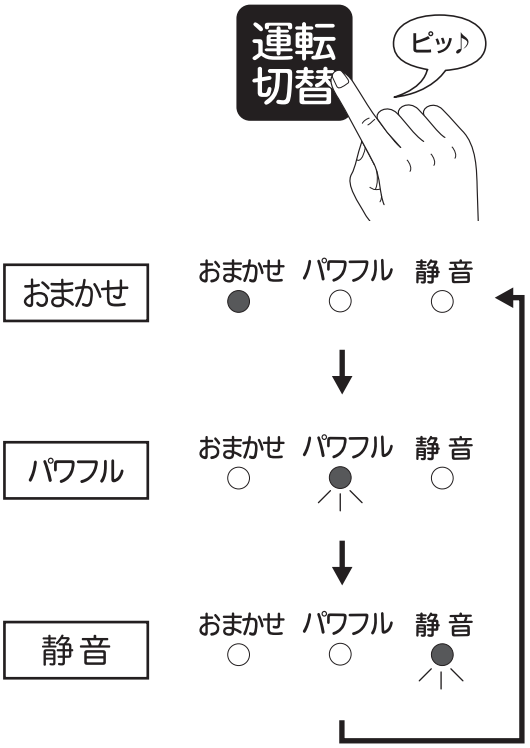
<パワフル>
お部屋の湿度を約55～60%に保ちます。
広い部屋で使用するときや、急速に部屋の湿度を上げたいときに使用します。

お部屋の温度や湿度を測定し、加湿量を自動で調整します。

<静音>
おやすみの時など、より静かに使用できます。

目標湿度を50%に設定し、ファンの運転音をおさえて、静かに長時間加湿を行います。静音モードのときは、給水ランプが点滅しても、ブザーは鳴りません。

室温が低いなど床濡れのおそれがあるときは、自動的に加湿量を調整し、間欠運転します。



3 停止する

運転中に電源ボタンを押すと、全てのランプが消え、運転を停止します。

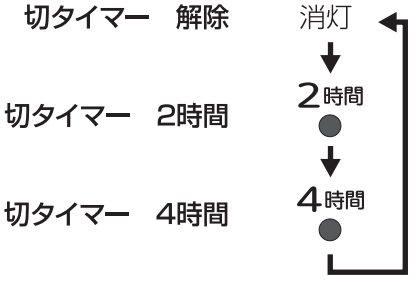
停止直後は、内部を乾燥させるために約15分間送風運転を行います。

長期間ご使用にならないときは、水タンクと本体内部の水を捨ててください。

次に電源ボタンを入れて運転を開始する時は、前の運転モードと同じ動作を行います。イオン発生器も前回と同じ状態で再開しますが、電源コードをコンセントや本体から抜くと設定はリセットされ、「おまかせ」モードで運転を行います。

■切タイマー

切タイマーを使うと、指定した時間後に運転を止めることができます。
タイマーボタンを押すと、2時間のランプが点灯し、もう一度押すと4時間のランプが点灯します。
ランプの時間が経過すると、運転を停止します。



■チャイルドロック

お子様などにいたずらされないよう、本製品から離れる際などにチャイルドロックをかけることができます。
ロックをかけるには、運転中にチャイルドロックボタンを3秒押してください。チャイルドロックがかかって、表示ランプが点灯し、全ての操作ができなくなります。

チャイルドロックを解除するには、チャイルドロックボタンを3秒押してください。チャイルドロックが解除され、表示ランプが消灯します。

●停電や、電源コードを抜いたり、切タイマーで運転が停止したりすると、チャイルドロックは解除されます。

■給水ランプが点滅したら

使用中に水タンク内の水が無くなると、アラーム「ピー♪」が5回鳴り、給水ランプが点滅し、運転を停止します。

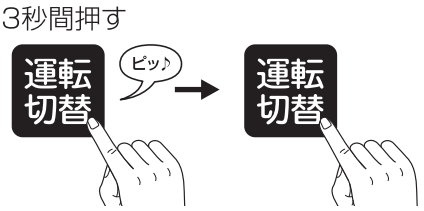
①水タンクに水道水を入れ（P8参照）、本体にセットします。

②電源ボタンを2回押して、運転を再開します。

給水後に電源ボタンを2回押すと、給水前の状態（運転モード·タイマー·イオン·温湿度ナビ）と同じ動作で運転を再開します。

●静音モードで運転しているときは、給水ランプが点滅してもアラームが鳴りません。ランプの点滅を確認したら、給水を行ってください。
●水タンク取り外し·取り付け時などに、吹き出しノズルが外れないようにご注意ください。ノズルが外れていると、水タンクが空でなくてもアラームが鳴り、給水ランプが点滅、運転を停止します。

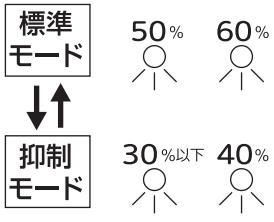
■加湿量の調整



本機は、温度や湿度に応じて最適な運転をしていますが、お客様の使用環境によっては、床が濡れてしまうことがあります。このような場合は、加湿量を調整することができます。

①電源「切」の状態で、運転切替ボタンを3秒間押します。（アラーム「ピッ♪」が鳴ります。）

②運転切替ボタンを押す度に、「標準」モード（50%と60%のランプが点滅）と「抑制」モード　（30%と40%のランプが点滅）が切り替わります。



③「抑制」モードを選択したら電源ボタンを押します。（アラーム「ピー♪」が鳴ります。）

再度電源ボタンを押すと運転を開始します。

温湿度ナビについて

本機能は、お部屋の環境（絶対湿度）を測定し、ウィルスが活動しやすい環境かどうかお知らせするものです。

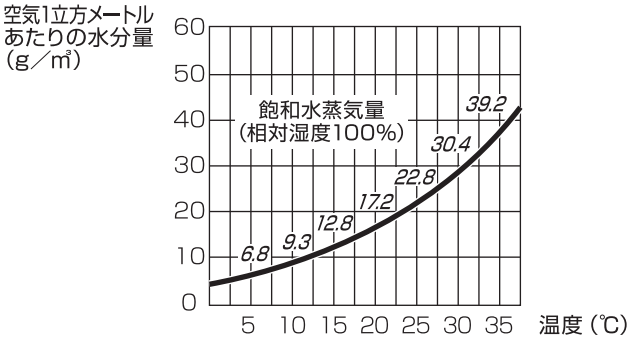
湿度には、相対湿度と絶対湿度があります。

相対湿度は、空気中に含むことのできる水分量（飽和水蒸気量）に対してどれくらいの水分を含んでいるか、という値になります。湿度目安ランプの値は、相対湿度になります。

湿度目安ランプ

相対湿度は、気温によって大きく変わります。

気温が15℃の時は、1㎥あたりの空気中に12.8gの水分を含むことが出来ますが、気温が10℃に下がると、飽和水蒸気量は9.3gになり、含むことのできなかった水分3.5gは結露などの水分に戻ります。氷を入れたコップのまわりに水滴が付いたり、冬に窓が結露するのは、温度の変化で飽和水蒸気量が変わるためです。



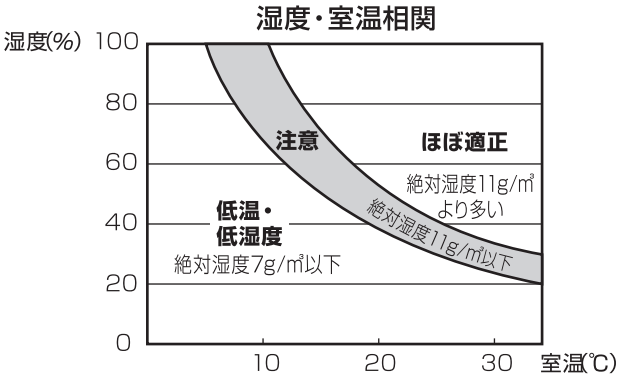
絶対湿度は、空気1㎥に含まれる水分量です。

気温が変わっても水分量は変わらないため、飽和水蒸気量より絶対湿度が高い場合には結露が発生します。ウィルスは水分量が多い雰囲気中では、長く空気中で活動することが出来ないので、ウィルスの活動を抑えるためには、空気中の水分量を多くすることが必要になります。しかし、室温が低いと飽和水蒸気量が低くなるため、お部屋の温度が10℃の時は湿度が100%であっても、空気中の水分量は9.3gとなってしまいます。温湿度ナビでは、絶対湿度（空気中の水分量）の目安を表示することで、お部屋の中の水分量をよりわかりやすくお知らせします。

温湿度ナビランプ

＜温湿度ナビ表示について＞

温湿度ナビランプ	絶対湿度	望ましい温度・湿度管理
ほぼ適正	11g/㎥より多い	温度・湿度を維持
注意	11g/㎥以下	温度・湿度の下降に注意
低温・低湿度	7g/㎥以下	加湿器で湿度を上げたり、暖房器具で室温を上げる



ほぼ適正ランプを点灯させるには

動作モード	設定湿度（相対湿度）	必要なお部屋の温度目安
おまかせ	55%	約23℃以上
パワフル	60%	約21℃以上
静音	50%	約25℃以上

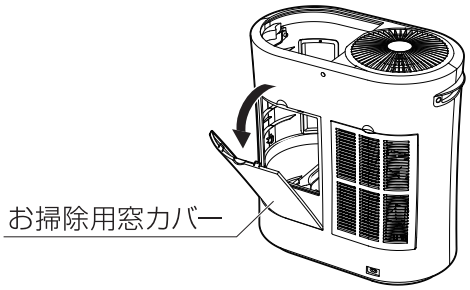
本製品は、おまかせモード時に相対湿度約55%、パワフルモードの時に相対湿度55～60%で加湿を停止します。湿度が十分上がっても、温湿度ナビランプのほぼ適正ランプが点灯しない場合は、室温が低いことが考えられます。

※必要なお部屋の温度を満たしていてもお部屋の広さや暖房器具、加湿器の位置により、ほぼ適正ランプが点灯しない場合があります。

本製品について

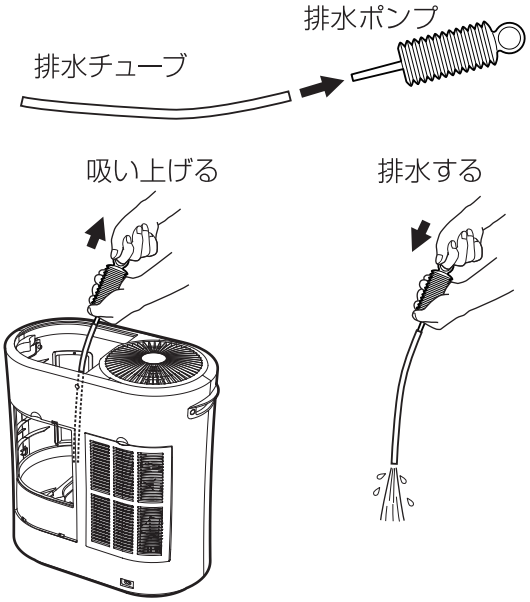
- ●本製品は加湿により湿度のコントロールを行っております。室温を上げることはできませんので、暖房器具などと併用してお使いください。
- ●本製品は医療機器ではありませんので、ウィルスを計測したり、感染予防効果の表示を行うことはできません。
- ●温湿度ナビは、室内の計測結果の表示を行う機能です。加湿動作のコントロールを行う機能はありません。

3 お掃除用窓カバーをはずす



4 付属の排水ポンプを使って、本体に残っている水を排水する

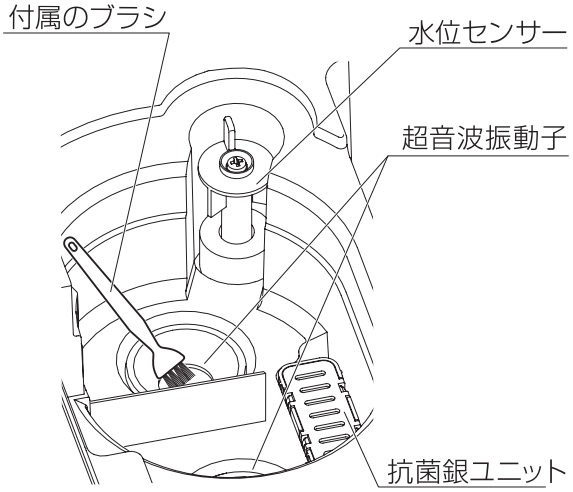
排水ポンプは付属の排水チューブをつないでご使用ください。



⚠ 注意 排水ポンプで吸い上げた水を床などにこぼさないようにご注意ください。

5 本体内部を掃除する

- やわらかい布で拭いてください。
- 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布で拭き取ってください。
- 超音波振動子は付属のハケで優しく掃除してください。汚れや傷が付くと、加湿量が低下する場合があります。
- 水位センサーの下はゴミがたまりやすいので、きれいな水を入れて取り除いてください。

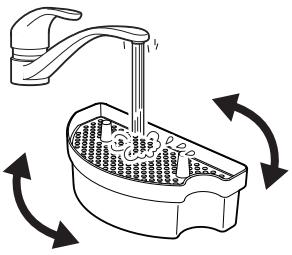


注意
- 本体に水をかけないでください。
  感電・ケガ・故障の原因になります。
- アルコール・シンナー・ベンジン・みがき粉・酸性やアルカリ性の洗剤などは使用しないでください。
  製品を傷めることがあります。
- 化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きにしたがってください。

●イオン交換樹脂カートリッジ

イオン交換樹脂カートリッジを流水で振り洗いし、本体にセットします。

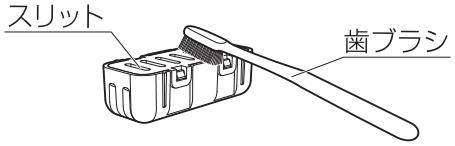
注意 洗剤、クエン酸などを使用すると、性能が落ち、イオン交換できなくなる場合があります。



●イオン交換樹脂カートリッジを取り付けるときは上下を間違えないようにご注意ください。

●抗菌銀ユニット

水洗いし、本体にセットしてください。
汚れがひどい場合は、ブラシなどで軽くこすって汚れを洗い流してください。
本体にセットするときは、スリット面が上になるようにセットしてください。



イオン交換樹脂カートリッジについて

加湿器から水分が蒸発すると、加湿器周辺に白い粉状のものが残ることがあります。
これは、水分(水道水)に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分で人体には無害なものですが、家電製品や精密機器の内部に入ると、動作不良などの原因になることがあります。

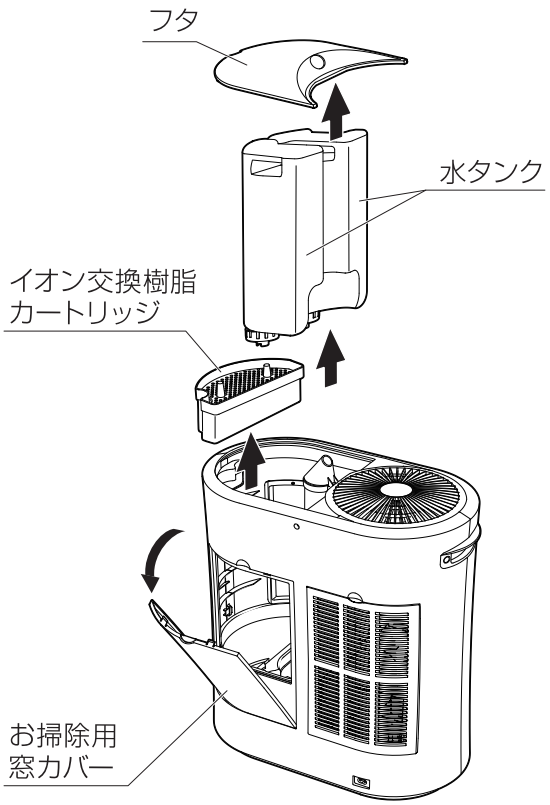
本製品には、白粉の発生を防ぐためにイオン交換樹脂カートリッジを搭載しています。しかし、イオン交換樹脂カートリッジが汚れたり、イオン交換能力が落ちると、周囲に白粉が付着することがあります。

イオン交換能力が落ちたら、イオン交換樹脂カートリッジを交換するか、再生させて(P15参照)イオン交換能力を回復させてからお使いください。また、家具などに付着した白粉は、水に浸した柔らかい布を固くしぼって拭き取ってください。時間がたつと落ちにくくなるので、早目に拭き取ってください。

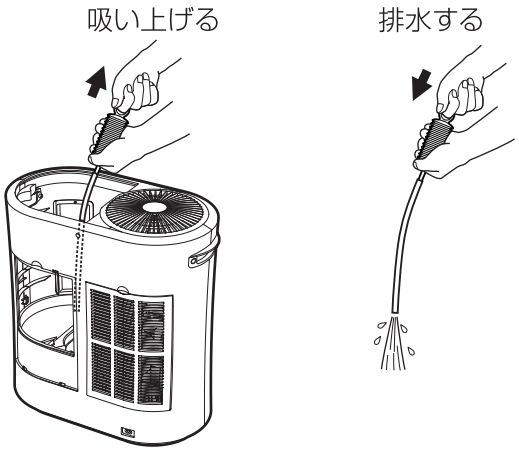
■イオン交換樹脂カートリッジを交換する場合

※イオン交換樹脂カートリッジの交換は、水道水の水質や使用頻度・時間によって異なります。
1日8時間(平均的水道水硬度＝50)で毎日使用した場合、約4ヶ月でイオン交換能力が落ちます。

1 本体から水タンク・イオン交換樹脂カートリッジ・お掃除用窓カバーをはずす



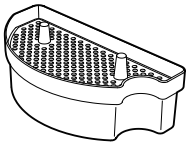
2 付属の排水ポンプを使って、本体に残っている水を排水する



注意 排水ポンプで吸い上げた水を床などにこぼさないようにご注意ください。

3 古いイオン交換樹脂カートリッジを新しいもの(別売)と交換する。

古いイオン交換樹脂カートリッジは「その他プラ」ゴミとなります。
自治体の取り決めにしたがって廃棄してください。



イオン交換樹脂カートリッジ

●イオン交換樹脂カートリッジを取り付けるときは上下を間違えないようにご注意ください。

■イオン交換樹脂カートリッジを再生する場合

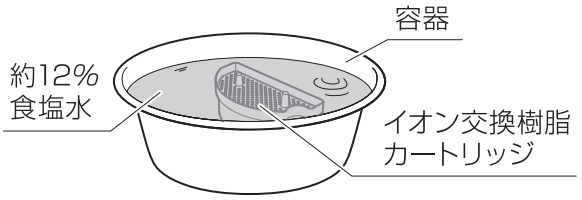
イオン交換樹脂カートリッジは食塩水で再生し、何度でも繰り返し使用することができます。

1 **イオン交換樹脂カートリッジ全体が隠れるサイズの容器を用意する**

洗面器、ステンレスボウルなど

2 **容器に約12%の食塩水を作り、イオン交換樹脂カートリッジを食塩水に沈める**

（1Lの水道水に約140gの塩（食塩）を入れ、よくかき混ぜて溶かすと、約12%の食塩水が作れます。）



3 **食塩水につけた状態で一晩置いておく（8時間以上）**

4 **食塩水を捨て、イオン交換樹脂カートリッジを取り出す**

5 **イオン交換樹脂カートリッジを、上から多めの水で1分以上よくすすぎ、カートリッジ内の食塩を洗い流す**

このとき、カートリッジ内全体に水道水が行き渡るようにします。

6 **カートリッジの水を切り、加湿器内に戻す**

●イオン交換樹脂カートリッジを取り付けるときは上下を間違えないようにご注意ください。

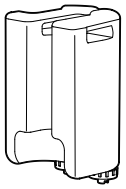
注意

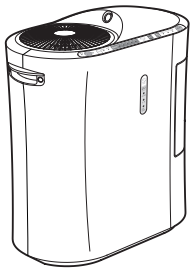
食塩水につけた後のイオン交換樹脂カートリッジは、必ず流水でよくすすいでください。カートリッジ内に塩分が残っていると、本体のサビや劣化の原因となります。

収納について

水タンク・本体の水を抜いて、よく乾かす

水分が残っているとカビが発生する原因になります。



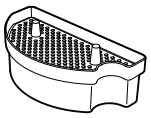


包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない場所で保管する

別売品

●強力ハイブリッド加湿器「イオン交換樹脂カートリッジ」PHA-C360

※使用頻度や水質などによって交換時期は変わりますので、白粉の発生状況に注意してください。



●別売品については、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状　態	考えられる原因	処　置
加湿されない	●電源プラグがコンセントにしっかり差しこまれていない	●電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	●電源コードの本体差し込みプラグが本体にしっかり差し込まれてない	●電源コードの本体差し込みプラグを本体に確実に差し込んでください。
	●給水ランプが点滅している	●水タンクに給水してください。
	●イオン交換樹脂カートリッジがつまっている	●イオン交換樹脂カートリッジのお手入れをしてください。（P14参照）
	●水タンクを入れた状態で傾けたり、本体に振動を与えた	●水が吹出口底部に入ると水蒸気が出なくなります。一度本体内の水を排水してください。（P13参照）
	●転倒時安全スイッチが働いている	●水平で平らな床の上に設置してください。
タンクに水が入っているのに、給水ランプが点滅する（アラームが鳴る）	●ノズルが外れている	●ノズルを加湿筒にしっかりとはめてください。
	●本体が傾いている	●水平で安定した床の上に設置してください。
	●イオン交換樹脂カートリッジが入っていない	●イオン交換樹脂カートリッジを入れてください。
霧の出が少なくなった	●エアフィルターが目詰まりしている	●エアフィルターを掃除してください。
	●超音波振動子が汚れている	●超音波振動子に水アカなどが付着すると水蒸気の出が悪くなります。付属のブラシを使い、超音波振動子のお手入れをしてください。
	●お部屋の湿度が設定湿度を超えている	●湿度コントロール機能が働いています。異常ではありません。
床が濡れる	●室温が低い	●室温が低いと床濡れが起こりやすくなります。室温を上げてください。
	●使用環境によっては床が濡れる場合がある	●加湿量を調整してください。（P10参照）
	●エアフィルターが目詰まりしている	●エアフィルターを掃除してください。（P12参照）

お手入れについて

●お手入れに、塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しないでください。本体故障の原因になります。
●使用中や使用直後はお手入れしないでください。感電やケガの原因になります。

毎 日

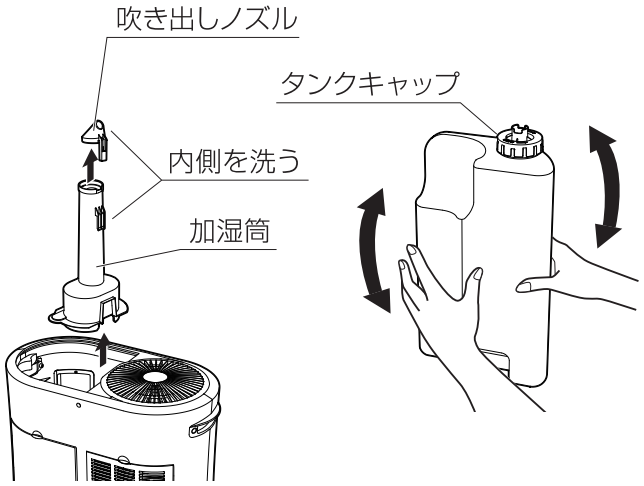
■水タンク・加湿ノズル

水タンクに少量の水を入れ、タンクキャップを閉めて振り洗いし、排水してください。

汚れが落ちにくい時は、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。
その際は、洗剤が残らないようしっかりすすいでください。

タンクキャップ・吹き出しノズル・加湿筒などの内側も、ブラシなどで洗ってください。

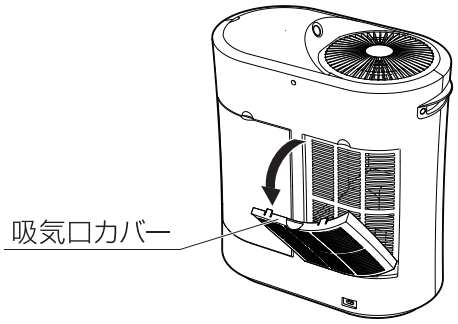
●電源を入れたままでノズルを外すと、アラームが鳴ります。お手入れの際は、必ず電源を切ってください。



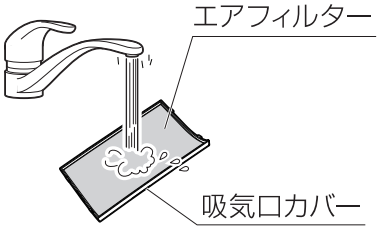
1週間に1回

■エアフィルター

1 本体から吸気口カバーをはずす



2 吸気口カバーのエアフィルターを水洗いする



●エアフィルターは吸気口カバーから外れません。

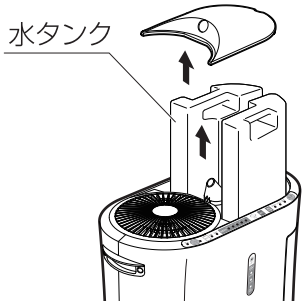
3 エアフィルターをよく乾かし、吸気口カバーを元通り本体にセットする

2週間に1回

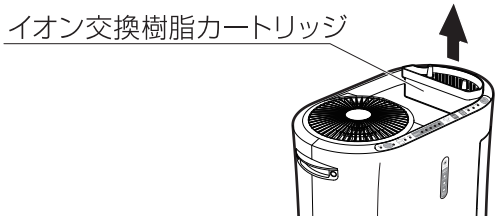
⚠ 警告 ●本体内部のお手入れの際は必ず本体差し込みプラグ、電源プラグを抜いてください。感電やケガの原因になります。

■本体内部

1 本体から水タンクをはずす



2 イオン交換樹脂カートリッジを外す



●イオン交換樹脂カートリッジを取り付けるときは上下を間違えないようにご注意ください。

仕様

品番		PHA-1000	
定格電圧		AC100V	
定格周波数		50Hz	60Hz
消費電力		243W	250W
適用床面積(目安)	木造和室	17畳	
	プレハブ洋室	28畳	
加湿量	おまかせ	約750mL/h	
	パワフル	約1000mL/h	
	静音	約450mL/h	
運転音	おまかせ・パワフル	約39dB以下	
	静音	約32dB以下	
連続加湿時間※1	おまかせ	約10.7時間	
	パワフル	約8.0時間	
	静音	約17.8時間	
タンク容量		約8L（4L×2）	
製品サイズ		幅約467×奥行約251×高さ約522mm	
製品質量		約6.6kg	
電源コード長さ		2.0m	

超音波振動子の寿命は約5000時間です。
適正な広さの部屋で1日8時間、4ヶ月運転した場合、約5年間ご使用いただけます。

※1 最大加湿量で連続加湿を行った場合
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

状　態	考えられる原因	処　置
湿度を上げても温湿度ナビの“ほぼ適正”ランプが点灯しない	●室温が低い	●室温が低いと、絶対湿度が足りず“ほぼ適正”ランプが点灯しません。 お部屋の温度を上げてください。
	●静音、おまかせモードで使用している	●静音モード･おまかせモードでは、設定湿度が低く、絶対湿度が不足する場合があります。 パワフルモードを使用したり、室温を上げてください。
においがある	●本体内部やエアフィルターが汚れている	●本体及びフィルターを掃除してください。
	●水が古くなっている	●水タンクを洗い、新しい水を入れてください。
	●抗菌銀ユニットが入っていない	●本体内部のお手入れをし、抗菌銀ユニットを入れてください。
湿度が上がらない	●部屋が適用床面積より広すぎる	●適用床面積で使用してください。
	●窓や戸が開いている	●窓や戸を閉めて使用してください。
白い粉が出る	●水道水の中のミネラル分が多すぎる	●イオン交換樹脂カートリッジのお手入れ回数を増やしてください。
	●イオン交換樹脂カートリッジの処理能力が落ちている	●イオン交換樹脂カートリッジを交換するか再生させてお使いください。(P14,P15参照)
LEDが全て点灯し、アラームが鳴って操作を受け付けない	●超音波振動子の異常を検知している	●アイリスコールへご相談ください。

それでも解決できないときは

●ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

⚠ 警告　ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低５年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

強力ハイブリッド加湿器　PHA-1000　保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年　月　日		保証期間 お買い上げ日より：1年間　ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名	
	ご住所 〒 電話（　　）　-	
※ 販売店	住所・店名 電話（　　）　-	

当商品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理致します。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。
4. ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社アイリスコールにお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
   ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
   ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
   ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
   ④一般家庭・事務所（オフィス）用以外（たとえば工場用、車両・船舶へのとう載）に使用された場合の故障及び損傷
   ⑤お買い上げ後の移動、輸送又は什器備品などとの接触による故障及び損傷
   ⑥本書の提示がない場合
   ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は弊社アイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書（本書）をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00
0120-311-564

181013-KTK-04
P181013-KTK-WYT-01